

地盤品質判定士会中部支部 第2回 幹事会 議事録

- A. 日 時 2021年7月29日(木) 15:00～17:30
- B. 場 所 名古屋大学減災館 302+Zoom
- C. 出席者 減災館：利藤、桃井、谷口、向井、山本、倉橋、千野、荒井、山名、小嶋、居川、
Zoom：長沼、品川、斉藤、高森、金森、堀中 (敬称略、順不同)

D. 配布資料

- ・報告-1 地盤品質判定士会中部支部第1回幹事会議事録(案)
- ・報告-2-1 地盤品質判定士会2021年度第2回幹事会議事次第
- ・報告-2-2 地盤品質判定士相談員登録規定
- ・報告-2-3 DS-6地盤品質判定士への期待と将来の発展
- ・報告-2-4 予備審議：見積書及び請求書等の自動作成システムの構築
- ・報告-2-5 2021年度地盤品質判定士安全用品販売
- ・報告-2-6 令和3年度第2回(一社)地盤品質判定士会幹事会技術委員会資料
- ・報告-3-1 第56回地盤工学会研究発表会DS報告
- ・報告-4-1 熱海メーテレ記事
- ・報告-4-2 メールアドレス設定
- ・審議事項-1-1 「地盤品質判定士会中部支部設立特別講演会」のお知らせ
- ・審議事項-1-2 (講演会参加人数別予算案)
- ・審議事項-1-3 (2020住宅地盤の安全安心講演会受講申込書、記入例)
- ・審議事項-1-4 CPD発行について
- ・審議事項-2 中部支部HP

E. 報告事項

1. 前回議事録の確認(報告-1)
 - ・ 前回幹事会(5/14)の議事録を確認した。
2. 本部幹事会報告
 - ① 幹事会(報告-2-1)

利藤支部長より7/20開催(web)の幹事会の内容について報告があった。

 - 1) 技術委員会→後ほど千野幹事より詳細報告
 - 2) 広報委員会→HPリニューアルをワイシステムサポートに依頼して作成中である。なお、中部支部HPのリニューアルも同社に依頼している。

- 3) 総務企画委員会→来年から本部総会はゴールデンウィーク明けに行う(納税のため)。協定を結ぶ場合のリーガルチェックフロー規定を今作っている。判定士の活動中の賠償責任保険及び傷害保険の加入について説明があった。
- 4) 関西支部・神奈川支部の活動状況について報告があった。
- 5) 宅地防災部より国・地方公共団体との連携について報告があった。「宅地擁壁老朽化対策技術マニュアル」が今年度中にできるとのこと。中村理事、利藤幹事長がオブザーバ参加している。また、国交省都市安全課より「大規模盛土造成地の経過観察マニュアル案」作成への協力について依頼があった。横浜市、川崎市をモデル地区として8/4に第1回打ち合わせが行われる。
- 6) 中部支部からは「設立特別講演会」を10/7に目標人数80名で開催することを報告した。

② 相談員登録規定（報告-2-2）

相談員登録規定について説明があった。登録相談員には一般と公共があり、中部では一般に3名の登録がある。相談員研修を受けただけではダメで登録が必要。研修受講済みの方は登録いただきたい。

③ 相談員研修会について（報告-2-3）

秋に研修があるので未受講の方はぜひ受けてほしい。

④ 見積もりシステムについて（報告-2-4）

見積書及び請求書等の自動作成システムを作成中である（外注）。担当委員として中部支部から長沼幹事（総務）と品川幹事（調査）の2名を推薦したい（両名承諾）。

⑤ 安全用品の販売（報告-2-5）

ヘルメット・ビブス・腕章のセットを1万円で販売中である。皆さん是非購入してほしい（今回はセット販売のみ、限定50セット）。

⑥ 本部技術委員会（報告-2-6）

千野幹事に技術委員会メンバーとして中部支部と本部技術委員会との橋渡しをお願いする。「宅地の地盤相談」は5/10以降16件の相談が寄せられている。相談内容としてマンション管理組合等から敷地内の崖に関する相談が多くあるが、民間企業からの相談には対応しないこととしている。

3. 第56回地盤工学会研究発表会 DS 報告（報告-3-1）

- ・ 向井顧問より地盤工学会 DS（利藤支部長座長）の内容について報告があった。

4. その他

- ・ 熱海土石流災害関連（報告-4-1）

7/3に発生した熱海市の土石流災害について、7/7に現地を調査し取材を受けた利藤支部長より7/8放送のメーテレ番組及び7/9のyahooニュースについて紹介があった。

- ・ メールアドレス設定について（報告-4-2）

千野幹事より、本部付与さくらサーバメールアドレスと中部支部代表共通メールアドレス

ス及び中部支部行事グループ共通メールアドレスの設定について報告があった。代表共通メールアドレスは本部とのやり取りに使用する。また行事グループ共通メールは講習会の申し込み用に使用する。

なお、中部支部 HP へ来たメール問い合わせについては、利藤支部長、桃井副支部長その他数名に転送することとする（報告-4-2 の資料に追記し改めて幹事に配布する）。

→HP へ来たメールは、「info_chubu@hanteishi.org」というアカウントから、利藤、桃井、荒井に自動転送される。

F. 審議事項

1) 技術講習会（行事グループ）企画進捗状況（審議事項-1-1）

「地盤品質判定士会中部支部 設立特別講演会」（10/7 実施）について進捗状況の報告があった。

- ・ 地盤工学会中部支部と中部地質調査業協会には、後援依頼を申請済みである。地盤工学会は 7/30 の会議で決定予定。地質調査業協会は 8/3 の総会で正式に決定予定である。
→共催ではなく後援となるのか？
→共催の場合は共催側も何かをしなくてはならないので今回は後援で OK である
なお、後援の場合も地盤工学会から CPD が発行される。
- ・ 会場はウインクあいちに決定する。控室の確保が必要かどうかを確認する必要がある。また、部屋番号も確認する必要がある（講演会のお知らせに記載する）。
- ・ Web 併用の場合のマイク、カメラ、パソコンを準備する必要がある（千野幹事が確認）。
- ・ Zoom アカウントは判定士会のものがあるので、荒井幹事にアドバイスを頂く。
- ・ スクリーンは発表用と質問用サブスクリーンの 2 つがあると良い。現場で手際良くできるよう練習しておく必要がある。
- ・ 会場に LAN があるかどうか確認する必要がある。ネットワークの設定も含めてできれば前日に練習が必要。
- ・ 参加費は会員 9000 円、非会員 10000 円とする。今回は学生料金は設定しない。
- ・ プログラムで北詰理事長の持ち時間は 60 分→30 分とする。
- ・ 参加申込みは、行事 G の共通アドレスに送ってもらうこととし、申込締切は 9/24（金）とする。
- ・ 参加費の振り込みについては本部会計の菱沼さんに確認する（千野幹事、長沼幹事で話をしてほしい）。
- ・ 領収書は発行しない（振込記録で替える）。
- ・ 交通費は北詰理事長には必要。
- ・ 講演会のお知らせは 8/10（火）頃までに出したい。本日の資料を千野幹事が修正し、幹事でチェックし、その後荒井幹事から中部支部 HP 及び本部 HP にアップする。本部 HP については伊東さんに連絡する。なお、講演会の参加について幹事から各方面（自社会

む) に積極的に声をかけること。

- ・ 判定士通信への掲載は、桃井さんから小田部さんに連絡する。
- ・ 地質調査業協会への連絡は谷口顧問にお願いする。
- ・ 講演者の ppt の提出期限をいつにするか決める必要がある。
- ・ 講演資料は、会場参加者には当日配布が良いが web 参加者にはどのように配布すればよいか。HP に上げると誰でもダウンロードできてしまう。また、資料の pdf での配布が可能かどうかは演者に事前に確認する必要がある。

2) 中部支部 HP について

中部支部 HP の作成状況について桃井副支部長より報告があった。

- ・ 現在、各メニューの中身が入っていないものが多い。各情報をこの中に振り分けていきたい。
- ・ 議事録は、「幹事会」の中に入れたい。今回の議事録から対応することとする。なお、議事録はできるだけ早くアップすることとしたい。
- ・ その他、意見があれば出してほしい。

3) その他

- ・ 幹事の名刺が配布された。欠席者には後日送付することとした。

F. 次回幹事会の予定

- ・ 2021年9月21日(火) 15:00～17:00
- ・ 場所：名古屋大学減災館 302
- ・ 審議事項：技術講演会実施に向けての具体的な役割分担及びシナリオの作成

以 上